

(10) 神戸ポートタワー 兵庫県 仲威雄 1963 年度学会賞

(a) 機能、構造、意匠等に関する諸課題の統合化

受賞時は構造的な点が評価されている。今でもその構造美は十分に美しく、港のシンボルとして際だっている。

(b) 周囲との景観的、空間的関連のもたせ方

周囲に海洋博物館やモザイクが建設されるなど、昔も今も市民の憩いの場として位置づけられていることが幸いしている。

周辺にこれより高い建物が少ないことも幸いしている。神戸市で意図してそうしているのだろう。

神戸港では港全体のカラーコントロールも行っている。神戸ポートタワーは鮮やかな色彩を帯び、その他の建造物は低彩度に押さえられているため、色彩の点でもポートタワーのシンボル性がうまく表現されている。

(c) 長い寿命と強靱な耐久性

今後も永く、シンボルとして愛されるだろうと思われる。

(d) 計画から設計、施工、維持管理までの総合力 コメントなし

(e) 意志決定の柔軟なシステム コメントなし



(a) 機能、構造、意匠等に関する諸課題の統合化

第1印象は、決して良くない。受賞時の写真とはかなり異なっている。受賞時には、壁面から浮いた位置に日よけのガラスがあり、それが作り出すファサードの美しさと、空調設備としての効果が評価されている。

(b) 周囲との景観的、空間的関連のもたせ方

建物は、狭い道路に面しており、ファサードを眺める引きがない。

(c) 長い寿命と強靱な耐久性

日よけガラスは空調設備としては不十分だったらしく、壁面にエアコンの屋外機が多数散乱しており、ファサードを台無しにしている。建設当時は東京は涼しかったのか？

時間の経過に負けた建物であり、現在は学会賞の価値が全く感じられない。

(d) 計画から設計、施工、維持管理までの総合力

建物の1階は、建設当時はショーウインドウ的なものだったが、現在は飲食店がテナントで入っている。これらの看板が派手で一番目立っており、建築の美的な価値を著しく下げている。

(e) 意志決定の柔軟なシステム コメントなし



(a) 機能、構造、意匠等に関する諸課題の統合化

この建物は、建築学会賞だけでなく、BCS賞、芸術選奨文部大臣賞やアメリカ建築家協会汎太平洋賞も受賞しており、菊竹の代表作なのであるが、その良さが私には納得できない。この建築のすばらしさについて、様々な解説があるが、それでもやはり、現場に立ったときにこの建物がない方がよいと感じてしまう。

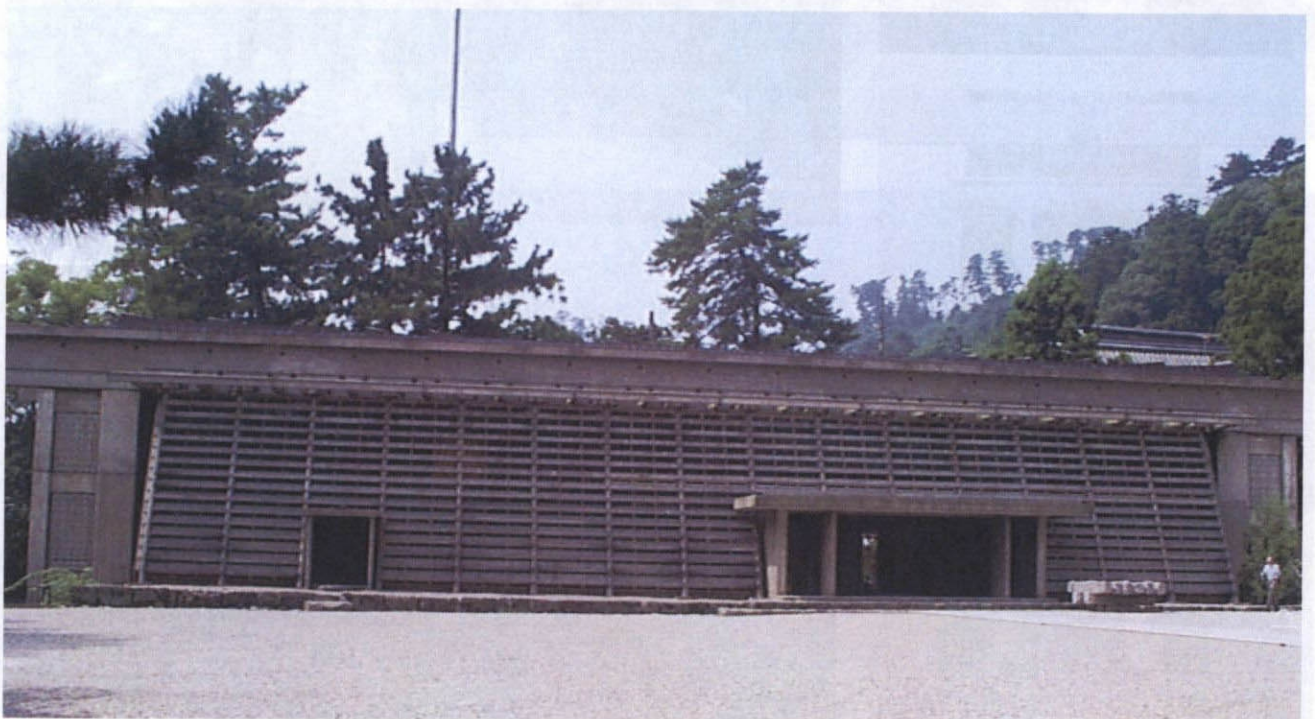
(b) 周囲との景観的、空間的関連のもたせ方

山林に囲まれた出雲大社の大規模な木造建築のとなりで、コンクリートのこの建物には違和感を感じる。火災の後に耐久性を考慮してコンクリートで建てられたということである。

(c) 長い寿命と強靱な耐久性 コメントなし

(d) 計画から設計、施工、維持管理までの総合力 コメントなし

(e) 意志決定の柔軟なシステム コメントなし



(a) 機能、構造、意匠等に関する諸課題の統合化

ファサードのデザインが素晴らしく、ディテールまで洗練されている。

(b) 周囲との景観的、空間的関連のもたせ方

日比谷通りに面しており、隣には帝国ホテル、通りの反対側には日比谷公園、すぐそばには有楽町の賑わいがあるという恵まれた立地である。

ビルの内部には劇場がある。新国立劇場と比較したとき、新国立劇場が周囲とは隔絶した雰囲気しか持ち得ていないのに対して、こちらは都市の魅力の一部として劇場が存在しており、周辺との関係がはるかに優れている。

建物の面する道路の歩道は狭いが、セットバックによって、ゆとりのある歩行空間が創出されている。またピロティーも半公共的な空間であり、都市と建築のつながりが豊かな空間を生み出している。

凝ったデザインだが、主張が強すぎるわけではなく、優れた街並みの一員として貢献している。

(c) 長い寿命と強靱な耐久性

壁面は自然石で仕上げられているため、時間の経過によって、風格のある建物になるであろう。既に築後40年近く経つが、その割には汚れなどはほとんど目立たない。一度洗浄したのかもしれない。

(d) 計画から設計、施工、維持管理までの総合力 コメントなし

(e) 意志決定の柔軟なシステム コメントなし



(14) 南山大学 愛知県 アントニン・レーモンド 1964 年度学会賞

(a) 機能、構造、意匠等に関する諸課題の統合化

繊細なコンクリートの表現が美しい。

(b) 周囲との景観的、空間的関連のもたせ方

多くの建物が、統一感を持ってデザインされている。

大きく生長した樹木の中に、中層の建物が連なっており、スケール感が良く、居心地がよい。

緑豊かなキャンパスと建物のオレンジ色が調和している。

(c) 長い寿命と強靱な耐久性

古い建物が大切に利用されているところを見ると、ほっとする。

(d) 計画から設計、施工、維持管理までの総合力

南山大学のキャンパスは、計画段階からレーモンドが関わり、大部分の建築を手がけている。

(e) 意志決定の柔軟なシステム コメントなし



(15) 蛇の目ビル 東京都 前川国男 1965 年度学会賞

(a) 機能、構造、意匠等に関する諸課題の統合化

受賞時は、特徴的な構造を持っており、それがファサードに美しく表現されている点が評価されている。この評価は現代でもそのまま通用する。

(b) 周囲との景観的、空間的関連の果たせ方

周囲の街並みの中で、断然この建物が美しい。しかし、あまり主張しすぎることはなく整った街並みを形成している。1階部分は若干セットバックしており、内部空間とは大きなガラス面で仕切られているので、内部の展示がよく見え、街路と建築の関係が良好である。

(c) 長い寿命と強靱な耐久性

現在でも建設当時の美しさを少しも損なっていない。大切にメンテナンスされているのであろう。

(d) 計画から設計、施工、維持管理までの総合力 コメントなし

(e) 意志決定の柔軟なシステム コメントなし



(16) 早稲田大学理工学部校舎 東京都 安東勝男, 松井源吾 1967
年度学会賞

(a) 機能、構造、意匠等に関する諸課題の統合化

菱形のブレースが特徴的なファサードをもつ建物である。

(b) 周囲との景観的、空間的関連のもたせ方

この建物は、遠くからでもよく目立ち、早稲田大学理工学部のシンボルであると同時に、地域のシンボルとも言える。

キャンパスの南側入り口の軸線上に立地しており、配置計画も優れている。

(c) 長い寿命と強靱な耐久性

30年以上前の建築が立派に現役として使われていることは、それが当然とはいえ、高く評価できる。建物内部はかなり手狭であり、使いにくい面もあるのではないかとと思われるが、それにもかかわらず今後も長く愛されて使い続けられるだろうことを確信させる。このように時間の経過に負けないであろうと感じさせる建物は、戦後の建築には少ない。

(d) 計画から設計、施工、維持管理までの総合力 コメントなし

(e) 意志決定の柔軟なシステム コメントなし



内井昭蔵が菊竹の事務所から独立した後の、最初の設計作品である。

(a) 機能、構造、意匠等に関する諸課題の統合化

住居は地盤から柱で浮いているが、床下はコンクリートで塗り固められた薄暗い斜面となっていて、夜は少々不気味かもしれない。また、冬は寒いのではないかと心配になる。竣工時は、集合住宅全体の設備が中央に集中的に配置されていたが、現在はそのシステムは利用されていないという。

(b) 周囲との景観的、空間的関連の果たせ方

敷地は西向きの急傾斜地であり、非常に条件が悪いにもかかわらず、意欲的なデザインを行っている。傾斜を上手く利用した階段状の建築である。個性的な形態の建築であるが、ほどよいスケール感であり、街並みから突出しているわけではない。

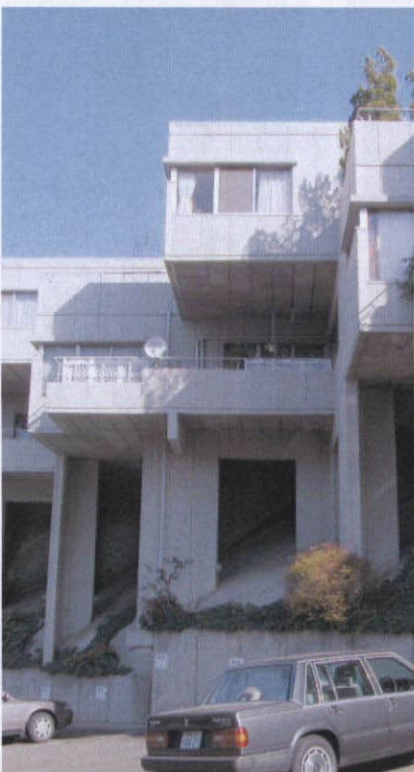
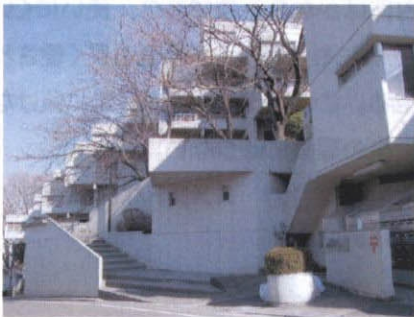
(c) 長い寿命と強靱な耐久性

住宅の規模も今となってはかなり小さい部類だが、空き家には気づかなかった。

(d) 計画から設計、施工、維持管理までの総合力

設備の更新をしながら使い続けられているようである。

(e) 意志決定の柔軟なシステム コメントなし





(18) 佐賀県立博物館 佐賀県 内田祥哉, 高橋てい一 1970年度学会賞

(a) 機能、構造、意匠等に関する諸課題の統合化

コンクリートの格子梁や、鉄板の梁、PCパネルの屋根など、構造的に様々な工夫のある建物で、特異な形態をしている。内部、外部ともに構造がむき出しとなっており、それがこの建築のポイントである。

(b) 周囲との景観的、空間的関連のもたせ方

広々とした公園の中に立つ、モニュメント的な建築である。建築前面に大きな引きがあるので建築の独特の形態がよく見て取れる。

(c) 長い寿命と強靱な耐久性 コメントなし

(d) 計画から設計、施工、維持管理までの総合力

隣接する美術館とのデザインの調和に疑問が残る。この建物は、東西および南北に対称な完結した形態であるところに価値があると思うのだが、美術館を付け足したために対称性が失われてしまっている。

(e) 意志決定の柔軟なシステム コメントなし



(a) 機能、構造、意匠等に関する諸課題の統合化

建物のファサードは構造が明快に表れている。単純だがそれなりに美しい。

(b) 周囲との景観的、空間的関連の果たせ方

建設当時は周辺は住宅地で木造2階建ての建物だったというが、現在ではビル街である。

建物の1階はガラス張りである。山手線の土手の植栽と、反対側の敷地内の庭の植栽に挟まれて、居心地がよい。庭は地下の食堂からも見えるようになっている。建物と外構の関係が優れている。

建物全面に広場（駐車場）があり、建物全体を眺めることができる。

現在、周辺はラブホテル街であり、化粧品の会社のビルとしては、あまり良い立地ではない。建設当時は住宅地だったらしく、このような事態は予想外なのだろう。

(c) 長い寿命と強靱な耐久性 コメントなし

(d) 計画から設計、施工、維持管理までの総合力 コメントなし

(e) 意志決定の柔軟なシステム コメントなし

